

「ラ・ラ・タウン・おいわけ」在住 ご夫婦をご紹介

～スローライフ「安平町」～

「ラ・ラ・タウン・おいわけ」で憧れの北海道生活を満喫しているご夫婦に密着!!



九州生まれ育ち。
ここはまさに人生を豊かにしてくれる場所。
飛行機の窓から見た雄大な景色に魅かれた。
園芸関係が趣味・得意で、基本的には
何でも自分でやってしまうご主人。



九州生まれ育ち。
老後は、雄大で豊かな自然の中で
ゆっくりと過ごしたいと考えていた奥さん。ここは、街並みの景観
も大事にされていて、お気に入り。



ご主人は、朝早くから起床し、自宅の庭いじり。
自宅の庭だけではなく、ご近所からも庭のご相談を受けたりと
頼りにされています。



自宅の軒先にポリバケツを
置き、雨水を溜めて再利用。



「朝起きて、植木を見ると癒されるよ」と笑顔で話すご主人。



自宅の2階には、奥さんの趣味の部屋が。
日中、時間があると花を活けるんですよ。
別に教わったわけじゃなく、独学なので
自分の好きなように飾るんです。(笑)



家には、奥さんがいけた花が
飾られており、気持ちが和みます。



お昼には、親しくなった農家の方から、地元野菜やメロンのおすそ分けを
いただくことも。お花が好きな奥さんには「花」のプレゼントを受けることも
あるとか。





「ご飯は、2人で準備するんですよ。楽しいですよ。(笑)」
そんなご夫婦の自宅には、ご近所の若い方も遊びにくるんだとか。
「遊びというよりも、子育てのこととかの相談というかお話を受ける
こともあるんですよ。」
でも、子供と話すこともできて、ご夫婦の方が嬉しいのだとか。



スローライフ「安平町」、人生を豊かにしてくれる「安平町」、そんな第二の人生を楽しんでいるご夫婦は、
移住交流に関する雑誌やテレビ番組での取材を受けることもあるのだとか。



「これからの夢、やりたいことはなんですか?」という質問をしたところ、

ご主人:「いままで夫婦で働いてきたご褒美に、北海道を全部旅行してみたい」と語るご主人。

奥さん:「ゆったりしたイスに腰かけて、読書三昧です。

でも気持ち良くて、途中で寝ちゃうこともしばしば。」と笑いながら話す奥さん。



電線埋設により電柱のない
美しい家並みの
「ラ・ラ・タウン・おいわけ」

「ラ・ラ・タウン・おいわけ」の
住宅地前には、日本最古の保健
保安林「鹿公園」があり、自然
豊かな場所。
森林浴を楽しめる、散策路や
深呼吸スポットも。

